

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2005.11.10
No.910

発行責任者 梅野敏基 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

2005年秋季年末闘争
11月ヤマ場の交渉へ
全組合員の参加を

庁内世論を広げ人勧をはねかえそう

11月2日豊橋市職労は各支部ごとに所属長への上申行動をはじめました。本庁支部は財務部長へ申し入れ。①今年の人勧の問題があると思ふか、思わぬか。②査定昇給の導入について必要と思ふか、思わぬか。③自分の職場の時間外、人員問題等について、どう認識しているか? をたどりました。

本庁支部山田章支部長はじめ、村田和広書記ら6人が参加しました。

財務部長は、「①従来から人勧そのものは労使とも重要な参考事項として尊重してきた。今回の地域給については、人事院がどのような調査をしたのか不透明ではあるが、全体として豊橋市が人勧を尊重しながら労働条件を決定してきたことを見ると、認めざるを得ない。②給与制度も成績主義という流れであり、昇任、昇格、給与という面でどうするか、職場の実態を踏まえて適切に対応していく必要がある。③時間外をやらざるを得ない職場があることは承知している。(手当)仕事の進め方の両面で)時間外をあてにしている側面もあることから、仕事のす



豊橋市職労
本庁支部

11月2日本庁支部は財務部長に上申行動を行いました。左から本庁支部村田和広書記長・鈴木薫青年部副部長・山田章支部長・伊藤英一書記次長・支部執行委員のみなさん

各支部いっせいに上申行動 (豊橋) 当局に再検討を迫る (蒲郡)

もめることから、仕事のすめかたは見直さなければならぬ。正規でなくても出来る仕事はいろんな方法(嘱託、委託など)でカバーするなど、全体的な取り組みとして全体として効率的な配置をすべきだろう」と述べました。その後、財政の状況を質問したところ「本市はかつて100億円の交付金があったが、今はほぼゼロ。さらに税収も伸びないことから歳出カットが必要であるが、今後3年間に事業が集中しており、また扶助費が今後増えるのは確実で、厳しい財政運営

が続く」という見通しを示しました。組合からは、「職員に財政が厳しいことに対する意識が不足している」と指摘すると、「そういう指摘は他でも受けている。職員全体が意識を高め、いくような工夫が必要」と回答がありました。



公務労働者と国民の共同広げて
10.28全県労働者決起集会

自治労連、愛労連、愛知公務共闘による「10・28全県労働者決起集会」が名古屋・栄広場で10月28日夜800人の参加で開催されました。

自治労連、愛労連、愛知公務共闘による「10・28全県労働者決起集会」が名古屋・栄広場で10月28日夜800人の参加で開催されました。

蒲郡市職 10.31交渉

蒲郡市職は、10月31日、蒲郡市職の個別の要求や人勧問題など、05年秋季年末闘争の第1回団体交渉を行ないました。

昇給延伸及び初任給基準の復元について、年度内に行なう方向で再検討

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市職は、10月31日、蒲郡市職の個別の要求や人勧問題など、05年秋季年末闘争の第1回団体交渉を行ないました。

昇給延伸及び初任給基準の復元について、年度内に行なう方向で再検討

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

蒲郡市は、平成13年から6月の昇給延伸を2回にわたって行なっています。昇給延伸の回復を求めて行なった05春闘交渉では、平成17年度中に、復元時期を回答できるよう最大限努力する」と回答していたにも

嘱託員の処遇を見直す案を提出

区分	現行基準	平成18年度	増減
通勤時間	35時間	37.5時間	2.5時間増
給与(月)	189,600円	189,600円	変更無
主任手当	10,000円	10,000円	変更無
経験手当	3年以上 5,000円 5年以上 10,000円 7年以上 15,000円	3年以上 5,000円 5年以上 10,000円 7年以上 15,000円	変更無
業績手当	35,000円	収益に応じて支給	
賞与年間支給月額	4.65月	3.0月	312,840円
通勤時間単価	1,613円	1,500円	113円

通勤単価は、採用3年未満の方の単価です。

現場の声も聞かず、 こんなやり方許せません!!

団結署名にとりくむ

なごや介護福祉労組

来年4月から始まる「新予防給付」の報酬単価が最大4割減すると、名古屋市社会福祉協議会は①嘱託員の勤務時間を週35時間から37・5時間に延長、②ボーナスを4・65月から30月312、840円、③サービスマン提供責任者をパート職員で行う等の改悪案を一方的に提案しました。年収ベースで50万円近いマイナスになる改悪は納得できるものではないと、現場からは怒り声が聞かれています。

名古屋社会福祉協議会が10月25日、大幅な賃金・労働条件の改悪提案を、嘱託員だけに押しつけてきました。「賃下げが嫌なら辞める」と二者択一を迫るやり方に、なごや介護福祉労組は、10月31日緊急の集まりをもって意見集約。拙速な解決でなく「話し合いを基調にせよ」とする団結署名を、取組むことにしました。11月4日に労組としても要求書を提出し、なごや市との新たな契約更新をさせない取組みをすすめています。

嘱託ケアマネや嘱託ヘルパーの 時間延長、一時金カットを提案

名古屋市社協 18年度から...



ではありません。

雇用を守ることが最優先?

市社協の主張は、「来年度から新予防給付が始まり収入減となる。もはやこれしかない、質問や意見を聞くことは出来ない」「300人の嘱託員の雇用を守り、3000人のスタッフ(登録ヘルパー)の活動の場を失わないためである」としています。

一方的な改悪案を押し返すために!

率直に言って、3300人を擁する市社協の中にあって、50人の組織率では契約更新の意思確認(例年11月末から継続確認)が進められれば、泣き寝入りするしかありません。そこで「改悪案に同意しない者が

ほんとうにいいのでしょうか 「小さな政府・自治体」で

官から あなたの安心・安全 まかせられますか

自治労連

小泉内閣は、「官から民へ」「小さな政府」を合言葉に、公務員いじめをテコに、消費税・サラリーマン増税、憲法改悪を進め、

あいちの仲間

職場・生活破壊の賃金制度改悪をストップ

市町村職員向けピラ

市町村職員向けピラ

このままでは大幅賃下げ、賃金制度は大変な危機に直面しています。愛知県内の組合のない市町村に働く労働者に、力を合わせようと呼びかけるピラです。不当な人勧反対の世論をを広げ、組合の組織化にもつながりましょう。

職場・地域へ運動を広げよう

「いつぱい」とのアップル署名をすすめます。介護のここを大切にしたいから... 呼びかけ人の一人熱田区の嘱託ケアマネの神谷喜和子さんは、「私たちが介護報酬が引き下げられることくらい、十分認識しています。しかし、現場の声も聞かず、問答無用です」

住民から反撃の声を広げるピラ

週末に上高地へ行ってきました。まだ紅葉には早かったです。少しづつ色づいてきている景色を見てリフレッシュできたと思います(安藤倫江・豊橋市職労) 職場のみならず京都に旅行します。50代半ばを過ぎて舞妓さんに変身します(長谷芳枝・西尾市職) 税金を扱う仕事(課税)故サラリーマン増税(控除額の目減り)に対して大変多くの苦情が寄せられる。我々も一介のサラリーマン。私は20代だから5%ですむが公務員の人権は守られないのかと感じる(小泉拓馬・豊橋市職労) 夏休み中病気で治療していました。仕事は復帰しました。皆様に迷惑をかけました。

職場破壊、住民生活破壊を狙っています。政府の狙いを知らせ、住民と一緒に反撃の声を広げるピラです。

職場の声

やさしく声をかけてくれたのが何よりの力になりました(渡辺かな江・名古屋市職労) 読書の秋、スポーツの秋、でも何といても食欲の秋です。何を食べてもおいしい為毎体重が上昇気流に乗るように増えています(鳥居明美・名古屋)



10月17日、岩倉市職の現業労働者(清掃事務所・給食センター・保育園調理員)の出席で賃金学習会を行いました。掘削書記長を講師に熱い学習会となりました。現在の6級の給料表が5級の給料表に変わり、自分の給与がどのようになっているか、現行の主任制がどうなるかという点に疑問が寄せられました。毎月ヘルパー二ユーエス作成にも慣れてきました。11月が経つのが早いこと! からは風邪に気がついて仕事先の高齢者の方々の様子にも気がついて毎日過こしたいと思えます(杉浦美香・安城ヘルパー分会)

2006年新年号 投稿募集のお願い

「あいちの仲間」編集部では、2006年新年号で読者参加企画を予定しています。掲載された方には図書券をプレゼントします。どしどしご応募ください。今年も「ワンダフル」な一年にしたい! 新年に向けての抱負や思いなどを寄せください。

写真、絵がみ、マンガ(一コマ・四コマ)などもあわせて募集します。テーマは自由です。

字数 200字前後
締め切り 12月10日必着
送り先 氏名・組合名・住所(連絡先)を明記の上1面題字下までお送り下さい